

## 平成30年度 都立文化施設の催しについて(お知らせ)

都立の美術館、博物館、ホールでは、平成30年度もお客様に楽しんでいただける様々な事業を開催してまいります。今回はそれらの中で、各館の主要な主催事業について御案内いたします。

### 東京都庭園美術館

#### アール・デコと 異境への眼差し

平成30年10月6日～平成31年1月14日



ルイ・ブーケ 《黒いアフリカ》1931年  
30年代美術館蔵 Musée des Années 30,  
Boulogne - Billancourt

### 東京都江戸東京博物館

#### 東京150年記念 首都東京の150年展

平成30年8月7日～10月8日



明治30年代の浅草

### 江戸東京たてもの園

#### 東京150年記念 東京一都市とたてもの、 ひと

平成30年7月24日～平成31年1月20日



「第一国立銀行 明治5年(1872)  
竣工 設計・施工/清水喜助  
『明治大正建築写真集覧』  
建築学会、昭和11」

### 東京都写真美術館

#### 杉浦邦恵 うつくしい実験/ ニューヨークの50年

平成30年7月24日～9月24日



《after Electric Dress Ap2, Yellow》2002

### 東京都現代美術館

#### MOTサテライト 2018秋

平成30年10月頃(20日間程度)



Atsuko Nakamura 《内在する速度》  
2017年「MOTサテライト 2017秋  
むすぶ風景」展示風景  
撮影:白井晴幸

### トーキョーアーツアンドスペース

#### トーキョーアーツアンドスペース レジデンス2018 成果発表展 行為の編纂

第1期 平成30年4月14日～5月13日

第2期 平成30年6月2日～7月1日



ブラバット・ジワランサン  
《Destination Nowhere》2017

### 東京都美術館

#### ムンク展 一共鳴する魂の叫び

平成30年10月27日～平成31年1月20日



エドヴァルド・ムンク 《叫び》1910年?  
オスロ市立ムンク美術館蔵 ©Munchmuseet

### 東京文化会館

#### たいらじょう× 宮田大アンサンブル SALOME/サロメ

平成31年1月19日、1月20日



たいらじょう

宮田大

©Shunji Kamemura

### 東京芸術劇場

#### 東京芸術祭2018 野外劇三文オペラ

平成30年10月



演出:ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティ

※事業名は変更する場合があります。会期は予定です。  
上記以外の事業については、別紙をご覧ください。  
※事業は、平成30年度予算が東京都議会で可決された後、実施します。  
※東京都江戸東京博物館は改修工事のため只今休館中、平成30年4月1日より一部を除き再オープンします。  
※東京都現代美術館は改修工事のため只今休館中です。

本件は、「ホストシティTokyoプロジェクト」に係る事業です。  
「カテゴリー:魅力発信 プロジェクト名:東京文化プログラムの拡充・推進」

#### 【お問い合わせ先】

生活文化局文化振興部 企画調整課

電話:03-5388-3158

生活文化局文化振興部 文化事業課 (トーキョーアーツアンドスペースに関して)

電話:03-5320-7703

公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局 総務課

電話:03-5610-3503 FAX:03-5610-2828

※個別の事業につきましては、別紙に記載の各施設の担当者までお問い合わせください。

## 東京都庭園美術館

事業名	会期	概要
<p>アール・デコ・リヴァイヴァル！</p> <p>【2展同時開催】 ・「建物公開 旧朝香宮邸物語」 ・「鹿島茂コレクション フランス絵本の世界」</p>	<p>平成30年3月21日～6月12日</p> <p>20時まで特別開館： 3月23日、24日、30日、31日、4月6日、7日</p>	<p>・建物公開 旧朝香宮邸物語</p> <p>昭和8年(1933年)に宮家の邸宅として誕生し、戦後は、吉田茂外務大臣(兼首相)時代の公邸や迎賓館として活用され、歴史の重要な舞台ともなった旧朝香宮邸。激動の時代の趨勢を見つめてきた建築空間で、この地を往来した人々の記憶と重ね合わせながら、アール・デコ建築の魅力をご堪能下さい。</p> <p>・鹿島茂コレクション フランス絵本の世界</p> <p>フランス文学者・鹿島茂氏が所蔵するフランスの絵本コレクションを初公開する展覧会。端正な挿絵を描いたモンヴェル、アール・デコ全盛期に活躍したアンドレ・エレ、ロシア出身の画家ナタリー・パラン等、19世紀半ばからアール・デコ時代に至る黄金期のフランス絵本の世界をご紹介します。</p>
<p>「ブラジル先住民の椅子」展</p>	<p>平成30年6月30日～9月17日</p> <p>21時まで特別開館： 7月20日、27日、8月3日、10日、17日、24日、31日</p>	<p>動物のフォルムに独特な幾何学模様が施された木の椅子は全て、接ぐことなく一本から彫り出されています。儀礼用に作られた道具は、やがて外界との接点を経て「見られる」ものへ変容していきます。ブラジル・サンパウロの出版社であるBEIのコレクション約90点の椅子を展示します。</p>
<p>「アール・デコと異境への眼差し」展</p>	<p>平成30年10月6日～平成31年1月14日</p> <p>20時まで特別開館： 11月23日、24日、30日、12月1日、7日、8日</p>	<p>アール・デコは、非ヨーロッパ圏の文化・美術からその美意識と造形に大きな影響を受けました。本展では、1931年のパリ植民地博覧会など、同時代の関心を織り込みながら、ファッションや様々な工芸、そしてアフリカやインドシナで制作された絵画、彫刻など、約85点を紹介します。</p>
<p>「岡上淑子 コラージュの世界」展</p>	<p>平成31年1月26日～4月7日</p> <p>20時まで特別開館： 3月29日、30日</p>	<p>1950年代に彗星のごとく登場した<sup>おかのうえ としこ</sup>岡上淑子は、日本のシュルレアリスム運動を主導した瀧口修造に見出され、その才能を開花させました。戦後復興期の東京で入手した、グラフ雑誌の写真画像を切り抜いて制作したコラージュ作品は独特の美しさを湛え、今や国際的な評価を得ています。本展では、国内に所蔵されている約80点の作品を中心に、その活動の軌跡を展覧します。</p>

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。詳細は東京都庭園美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都庭園美術館  
〒108-0071 港区白金台5-21-9  
電話 03-3443-0201 FAX 03-3443-3228  
<http://www.teien-art-museum.ne.jp/>

※ 開館時間：10時～18時(夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館)  
※ 休館日：第2・第4水曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)

## 東京都江戸東京博物館

事業名	会期	概要
NHKスペシャル関連企画「大江戸」展	平成30年4月1日～5月13日	「大江戸」という名が史料に現れるのは18世紀中頃、推定人口100万人を超えたあたりからです。それ以前は小さな城下町だった「江戸」は、いかにして、政治・経済・文化の中心都市「大江戸」へと発展していったのでしょうか。本展では、「江戸のなりたち」「絵図」「火事」「水辺」「写真」の5つの視点から、「大江戸」の繁栄の歴史を追い、特性を考えます。
「発掘された日本列島2018」	平成30年6月2日～7月22日 21時まで特別開館：7月20日	全国で毎年約8,000件行われている発掘調査の中から、特に注目された出土品を選びすぐて紹介します。装飾古墳を特集するほか、6世紀初頭の榛名山噴火で被災した「甲と着た古墳人」が発見された金井東裏遺跡出土品などを展示します。
東京150年記念「首都東京の150年展」	平成30年8月7日～10月8日 21時まで特別開館：8月10日、17日、24日、31日	東京誕生から150年の節目の年に、東京の歴史を幕末から明治・大正・昭和と画期となる出来事を踏まえながら通史的に振り返ります。
「玉ー古代を彩る至宝」	平成30年10月23日～12月9日	『日本書紀』編集から1,300年の節目となる2020年に、古代歴史文化にゆかりの深い14県と連携して、国宝・重要文化財を含む全国から選りすぐった玉の世界を紹介します。古代の玉が果たした歴史的役割と、日本古代の美意識の結晶ともいえる玉の魅力を分かりやすく展示します。
「徳川宗家」	平成31年1月2日～3月3日	公益財団法人徳川記念財団が所蔵する徳川将軍家に関する資料を、毎年特定のテーマに基づいて紹介します。本年は徳川将軍家ゆかりの雛人形類を展示する予定です。
「市民からのおくりもの2018」	平成31年3月19日～5月6日	近年新たに収蔵した資料を厳選して紹介する展覧会です。寄贈者に謝意を表すとともに、博物館の資料収集及び保管活動も伝えます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京都江戸東京博物館広報担当までお問い合わせください。

※上記事業は5階企画展示室(常設展示室内)で実施します。特別展示室は改修工事のため平成31年3月末(予定)まで休室

※「東京150年記念」について

平成30年は、江戸から東京への改称、東京府開設から150年の節目の年です。東京都では、これを記念し、東京の魅力を内外にPRする「Old meets New 東京150年」事業を展開しています。

### <お問い合わせ先>

東京都江戸東京博物館

〒130-0015 墨田区横網1-4-1

電話 03-3626-9974 FAX 03-3626-8001

http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/

※ 開館時間：9時30分～17時30分（土曜日は19時30分まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※ 休館日：毎月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館）、年末年始

## 江戸東京たてもの園(1)

事業名	会期	概要
東京150年記念 「看板建築展」	平成30年3月20日～ 7月8日	関東大震災からの復興期、東京が近代的な街並みに変わるなか、各所に数多くの商店が新築されました。その中で、平らな表面に銅板やタイルなどを張り、 <b>正面から見るとまるで一枚の看板のような「看板建築」</b> が登場しました。本展では、独自の景観を形作った「看板建築」について、当園に <b>移築、復元、公開している6棟</b> をはじめ、各地の例を取り上げます。その成立と展開を通じ、 <b>東京独自の建築文化</b> を紹介します。
こどもの日イベント	平成30年5月4日、5日	<b>ゴールデンウィーク期間の2日間</b> 、子供たちが昔の暮らしの様子を体験できるイベントを開催します。商店建築が建ち並ぶ東ゾーンで、おつかいメモをもって商店を巡る「 <b>買い物体験</b> 」を行うほか、ペーゴマ、折り紙、風車作りなど、園内全体で <b>昔の遊び</b> を存分にお楽しみいただけます。
七夕のつどい	平成30年7月7日、8日	東京の各地で見られた、七夕の情景を再現するイベントです。園内各所の <b>七夕飾り</b> に、願い事を書き入れた短冊を飾り、七夕展示にご参加いただけます。復元建造物内では <b>盆飾り</b> などを展示し、 <b>初夏の伝統的な行事</b> を体験いただけます。
東京150年記念 「東京一都市とたてもの、ひと」展	平成30年7月24日～ 平成31年1月20日	<b>東京誕生から150年</b> を記念し、本館の東京都江戸東京博物館と連動して実施する展覧会です。東京に建てられた様々な建造物をおして <b>都市の変遷</b> を紹介し、 <b>街並みや暮らしの変化</b> を概観します。また、失われた建物の特徴や魅力、現代に受け継がれる <b>歴史的建造物の保存や活用</b> についても取り上げ、 <b>都市東京の150年</b> において建築が果たした役割を明らかにします。
夜間特別開園 下町夕涼み	平成30年8月4日、5日  20時30分まで特別開園	<b>開園時間を延長</b> し、夏の夕べの過ごし方を体感していただけるイベントです。「下町中通り」では復元建造物の店頭の様子を再現。灯りのともる通りには幻想的な街並みが広がり、広場に <b>盆踊り</b> の櫓を組み、 <b>夏祭りの風情を感じるができます</b> 。民家では、夕べの涼やかな風を感じながら静かに過ごしていただけます。
体験！発見！職人さん	平成30年10月27日、 28日	<b>体験と鑑賞(発見)</b> を通じ、 <b>手仕事の世界</b> への理解を深めるイベントです。体験型のプログラムとして、建造物の修復や補修に係わる <b>職人から建築技術を学ぶワークショップ</b> を開催します。また、鑑賞型のプログラムとして、 <b>東京の伝統工芸士による製作の実演</b> などを実施し、職人の手わざを間近にご覧いただけます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は江戸東京たてもの園広報担当までお問い合わせください。

※「東京150年記念」について

平成30年は、江戸から東京への改称、東京府開設から150年の節目の年です。東京都では、これを記念し、東京の魅力を外内にPRする「Old meets New 東京150年」事業を展開しています。

### ＜お問い合わせ先＞

江戸東京たてもの園

〒184-0005 小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内)

電話 042-388-3300 FAX 042-388-1711

http://www.tatemonoen.jp/

※ 開園時間：9時30分～17時30分(10月～3月は16時30分まで)

※ 休園日：毎月曜日(祝日・振替休日の場合は開園、翌日休園)、年末年始

## 江戸東京たてもの園(2)

事業名	会期	概要
夜間特別開園 紅葉とたてものライトアップ	平成30年11月23日～25日 20時まで特別開園	秋の夜長、紅葉が深まる時季に合わせ、特別に開園時間を延長して行うイベントです。園内で美しく色付いた木々と、そこにたたく歴史建造物を優しく柔らかな光で照らし出し、普段では味わえない夜のたてもの園を散策していただけます。民家の囲炉裏で暖をとる体験や、行灯やランプ、ガス灯など、昔のあかりを学べる講座をはじめ、さまざまなプログラムもお楽しみいただけます。
たてもの園でお正月 「江戸の正月を楽しもう」	平成31年1月2日、3日	正月2日、3日に入園料無料の特別開園を行い、皆様をお迎えします。園内の復元建造物にしめ飾りや門松を立て、新年にふさわしい伝統芸能をお楽しみいただけます。また、江戸時代より庶民に親しまれていた宝船の絵（印刷物）を、先着順でお配りします。
たてもの園でお正月 「正月の昔あそび」	平成31年1月5日、6日	新年最初の休日にあたる5日、6日に開催するイベントです。羽根つきや独楽まわしなどの外遊びや、かるた、双六、福笑いなどの室内遊び、書初め等のほか、お囃子の演奏等、正月に行われてきた伝統的な行事を体験することができます。お着物でお越しの方は割引でご入園いただけます。
武蔵野の歴史と考古学 —江戸東京たてもの園 収蔵品展	平成31年2月5日～5月12日	1993年3月に江戸東京たてもの園が開園する以前、1954（昭和29）年から93年（平成5）年まで、この地には、武蔵野の歴史と民俗をテーマにした「武蔵野郷土館」がありました。本展では、武蔵野郷土館から引き継いだ、国指定重要文化財「土製耳飾」（調布市下布田遺跡出土）をはじめ、原始古代から近現代までのコレクションの一部を公開し、地域の歴史をひも解きます。
たてもの園フェスティバル	平成31年3月21日～3月28日	春分の日から当園の開園記念日にあたる3月28日までの8日間、子供から大人まで楽しめるイベントを開催します。園内を巡るスタンプラリーやワークショップの他、建物について楽しく学べる「けんちく体操」やアーティストによるパフォーマンスを実施します。桜のつぼみがふくらみ始める時季に、春の訪れを感じていただけます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は江戸東京たてもの園広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

江戸東京たてもの園  
〒184-0005 小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内)  
電話 042-388-3300 FAX 042-388-1711  
<http://www.tatemonoen.jp/>  
※ 開園時間:9時30分～17時30分(10月～3月は16時30分まで)  
※ 休園日:毎月曜日(祝日・振替休日の場合は開園、翌日休園)、年末年始



## 東京都写真美術館(1)

事業名	会期	概要
「写真発祥地の原風景 長崎」展	平成30年3月6日～ 5月6日	写真発祥地の長崎を捉えた初期写真を中心に、幕末・明治の姿を再構築する連続展の第一弾として、また、明治改元150周年を記念して開催。開国期に渡来した写真は、近代化を捉え、現代に伝えています。本展は、 <b>初期写真だけでなく古地図や絵画・工芸などのオリジナル作品・資料や投影画像・拡大地図等を併せて展示し、幕末・明治の「異域」長崎を多角的に再構築します。</b>
「『光画』と新興写真 モ ダニズムの日本」展	平成30年3月6日～ 5月6日	1930年前後、日本の写真界において盛んであった新興写真に注目した展覧会です。新興写真とは、ドイツの「新即物主義」やシュルレアリスムなどの影響を受け、それまでのピクトリアリズム（絵画主義写真）とは異なり、カメラやレンズによる機械性を生かし、写真でしかできない表現をめざした動向です。 <b>『光画』に掲載された写真を中心に、新興写真に影響を与えた海外写真家の作品とその後の写真表現を展覧します。</b>
「TOPコレクション たのしみ、まなぶ イン トウ・ザ・ピクチャーズ」展	平成30年5月12日～ 8月5日  21時まで特別開館： 7月19日、20日、26 日、27日、8月2日、3 日	本展は、毎年一つの共通テーマで、東京都写真美術館のコレクションを二期にわたって紹介する展覧会シリーズです。平成30年度は <b>美術館としての学びや作品鑑賞の多様なあり方を考えることをテーマに</b> 、34,000点を超えるコレクションの中から、様々な時代、国の作品を紹介します（出品予定作家：植田正治、北井一夫、木村伊兵衛、森山大道、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、ロベール・ドアンノー、ダイアン・アーバス、ゲイリー・ウィングランド 他）。
「内藤正敏 異界出現」 展	平成30年5月12日～ 7月16日	<b>写真家・民俗学者であり、修験道や東北地方の民間信仰をテーマとした写真集・著述で知られる内藤正敏の個展。</b> 100点余りの当館の収蔵作品を含め、1960年代の初期作品から2000年代初めまでの代表的な作品シリーズによって、その足跡をたどり、他に類を見ない独自の宇宙観・生命観に基づいた写真表現の全貌に迫ります。
「杉浦邦恵 うつくしい実 験／ニューヨークの50 年」展	平成30年7月24日～ 9月24日  21時まで特別開館： 7月26日、27日、8月2 日、3日、9日、10日、 16日、17日、23日、24 日、30日、31日	杉浦邦恵の約50年にわたる活動の軌跡を紹介する個展。杉浦は1963年、20歳で単身渡米し、シカゴ・アート・インスティテュートで写真を学び、現在に至るまでニューヨークを拠点に活動してきました。本展では、コラージュや、カメラを使わずに写真を制作するフォトグラムのほか、様々な素材を組み合わせる実験的な作品を通して、 <b>写真というメディアの多様性にいち早く注目した杉浦の表現の変遷を紹介します。</b>
「TOPコレクション たのしみ、まなぶ 夢のか げら」展	平成30年8月11日～ 11月4日  21時まで特別開館： 8月16日、17日、23 日、24日、30日、31日	<b>美術館としての学びや作品鑑賞の多様なあり方を考えることをテーマに</b> 、コレクションを二期にわたり紹介するシリーズの第2期。34,000点を超える当館のコレクションの中から、鑑賞者の好奇心をかきたて、遊び心をふくらませる魅力的な作品を紹介します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都写真美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

<http://www.topmuseum.jp>

※開館時間：10時～18時（木曜日・金曜日は20時まで、夏休み期間の木曜日、金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※休館日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始、臨時休館日

## 東京都写真美術館(2)

事業名	会期	概要
「マジック・ランタン 光と影の映像史」展	平成30年8月14日～ 10月14日  21時まで特別開館： 8月16日、17日、23 日、24日、30日、31日	本展では映像の歴史を、 <b>プロジェクション(イメージを投影すること)の歴史という視点から見直し</b> 、映像史の新たな側面を照らし出すを試みます。東京都写真美術館が所蔵する、初期映像史に関する豊富なコレクションの中には、 <b>マジック・ランタンと呼ばれる最初期のプロジェクター</b> や、映画の誕生以前に生まれた数々の映像装置や資料が含まれています。 <b>プロジェクションという文化を、国内外の作品・資料から通史的に紹介し、映像文化の過去から現在を考察します。</b>
「愛について アジア・コンテンポラリー」展	平成30年10月2日～ 11月25日	発展と変容が著しいアジアに対して、現代写真や美術の世界でも熱い視線が向けられてきています。当館では、アジアにおける写真美術館の拠点機能を果たすため、継続的にアジアの作品を取り上げます。第一弾として、 <b>女性作家を中心に、変容著しいセクシュアリティやジェンダーに焦点を当て、アジアの現在の一面を照らす展覧会を開催します</b> （出品予定作家：キム・インスク〈韓国〉、キム・オクサン〈韓国〉、ホウ・ルル・シュウズ〈台湾〉、チェン・ズ〈中国〉他）。
「建築×写真」展	平成30年11月10日～ 平成31年1月27日	「建築写真」というと、一般的に構造物そのものの記録性や意匠が重視され、撮影した写真家の作家性が問われることは多くありません。しかし、写真家が建築の本質と立ち向かい、独自の視点から撮影した写真も多数存在しており、建築の隠れた魅力を認識させられます。 <b>本展覧会は、優れた写真家の眼を通して生み出された建築写真の多彩な表現を紹介し</b> ます（出品予定作家：渡辺義雄、石元泰博、宮本隆司、村井修、柴田敏雄 他）。
「日本の新進作家vol.15」 展	平成30年12月1日～ 平成31年1月27日	当館は、写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘することで、新しい創造活動の場となるよう、様々な事業を展開しています。その中核となるのが、毎回異なるテーマで開催している「日本の新進作家」展。シリーズ15回目となる本展では <b>自らのアイデンティティやリアリティを手がかりに制作する、近年活躍の著しい新進作家を紹介</b> します（出品予定作家：森栄喜、ミヤギフトシ、細倉真弓 他）。
「第11回恵比寿映像祭」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成31年2月8日～ 2月24日  20時まで特別開館	映像分野における創造活動の活性化と、優れた映像表現を過去から現在、そして未来へと継承し、様々なジャンルとの対話を促す「恵比寿映像祭」。第11回目となる本展は、展示、上映、トーク・セッションなどを複合的にを行います。 <b>また国内外の美術館、関係機関、近隣との連携を深めながら、映像表現、視覚芸術の多様性を恵比寿・写真美術館から発信</b> します。
「写真の起源 英国編」展	平成31年3月5日～ 5月6日	写真発祥国のひとつである英国の初期写真が一堂に会する展覧会。当館のコレクションに加え、世界最古の写真協会であるロイヤル・フォトグラフィック・ソサエティのコレクションを有するヴィクトリア&アルバート美術館やスコットランドの初期写真を所蔵するセント・アンドリューズ大学の貴重なコレクションなど、 <b>関係機関の協力を得て日本未公開の初期写真を多数公開し、ヴィクトリア時代の英国から写真文化の起点を考察</b> します。

※この内容は平成30年3月7日現在のもので、事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都写真美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

http://www.topmuseum.jp

※開館時間：10時～18時（木曜日・金曜日は20時まで、夏休み期間の木曜日、金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※休館日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始、臨時休館日

## 東京都写真美術館(3)

事業名	会期	概要
「志賀理江子 兄ちゃんの春」展	平成31年3月5日～5月6日	国内外で高い注目を集める作家・志賀理江子の新作個展。ロンドン東部の団地住民を被写体とした〈Lilly〉及び、オーストリア、仙台等で制作した〈Canary カナリア〉を収録した初写真集で第33回木村伊兵衛賞を受賞。その後、宮城県北釜地区で被災した経験を表現に昇華した「螺旋海岸」他、独自のフィールドワークから視覚化された作品により国際的な評価が高まっています。本展では、志賀自身の <b>数々の経験を基にした新作を紹介し、経験や記憶、歴史・社会との関係性を考察します。</b>

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都写真美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

<http://www.topmuseum.jp>

※開館時間：10時～18時（木曜日・金曜日は20時まで、夏休み期間の木曜日、金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※休館日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌平日休館）、年末年始、臨時休館日



## 東京都現代美術館

事業名	会期	概要
MOTサテライト 2018秋 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年10月頃 (20日間程度)	美術館の改修工事休館中に、活動を館外に拡張し、アーティストの作品等を清澄白河エリアで紹介するアートプロジェクト。美術館周辺地域の文化拠点、商店街などと協力し、アート作品の展示のみならず、トークイベントなどの多彩な関連プログラムを展開し、地域の魅力を再発見するプロジェクトです。第3回目となる今回は、間近に迫った美術館のリニューアル・オープンへの気運を高めていきます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京都現代美術館広報担当までお問い合わせください。

※東京都現代美術館は、現在大規模改修工事のため休館中です。(平成30年度中にリニューアル・オープン予定。オープン時期についてはあらためてお知らせいたします。)

### <お問い合わせ先>

東京都現代美術館 リニューアル準備室  
〒135-0016 江東区東陽7-3-5  
電話 03-5633-5860 FAX 03-5633-5870  
<http://www.mot-art-museum.jp/>

## トーキョーアーツアンドスペース本郷(TOKAS本郷)

事業名	会期	概要
トーキョーアーツアンドスペースレジデンス 2018 成果発表展「行為の編集」	第1期 平成30年4月14日～5月13日 第2期 平成30年6月2日～7月1日	平成18(2006)年より実施しているレジデンス・プログラム「クリエイター・イン・レジデンス」参加作家の滞在制作、滞在時のリサーチをもとに制作された作品による成果発表展。平成29(2017)年の二国間交流事業で海外の7都市(ケベック(モントリオール)、ソウル、台北、バーゼル、ヘルシンキ、マドリード、メルボルン)に派遣した作家と海外クリエイター招聘プログラムでTOKASレジデンス(東京都墨田区)に滞在した作家、計11名を2期に分けて紹介します。
Emerging 2018	第1期 平成30年7月14日～8月12日 第2期 平成30年8月25日～9月24日	若手アーティストの発掘、育成、支援プログラムのひとつとして、これまでに300名近くの新たな才能を紹介してきた展覧会。平成12(2000)年から16年間実施していた公募展「トーキョーワンダーウォール」の平成25(2013)～平成28(2016)年の入選者のうち、「Emerging」展での個展開催を経験していない作家の中から選考した6名の若手アーティストを2期に分けて紹介します。展覧会初日にはゲストを交えてアーティストトークを開催します。
TOKAS Project	平成30年10月13日～11月11日	多文化的な視点を通じ、アートや社会など、様々なトピックについて思考するプログラムです。海外のアーティストやキュレーター、アートセンターや文化機関などと協働して行う展覧会や関連プログラムを実施します。
OPEN SITE 2018-2019	第1期 平成30年11月24日～12月24日 第2期 平成31年1月12日～2月11日	あらゆるジャンルを対象に、新しい表現を創造し、社会へと開いていく意欲に満ちた企画が集まるプラットフォームを目指す企画公募プログラムです。選出された展示とパフォーマンス企画は、企画者がTOKASのサポートを受けながら実施します。そのほか、TOKASによる推奨企画も実施します。
ACT	平成31年2月23日～3月17日	若手アーティストの発掘、育成、支援プログラムなどをおこなってきたTOKASの様々なプログラムに参加し、注目すべき活動を継続しているアーティストを中心に今後の活躍への契機となるようなグループ展を開催します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。詳細はトーキョーアーツアンドスペース広報担当までお問い合わせください。

### ＜お問い合わせ先＞

トーキョーアーツアンドスペース オフィス(9:30～18:15)  
〒135-0016 江東区東陽7-3-5 東京都現代美術館リニューアル準備室3F  
電話 03-5633-6373 FAX 03-5633-6374  
<http://tokyoartsandspace.jp/>

### ＜トーキョーアーツアンドスペース本郷＞

〒113-0033 文京区本郷2-4-16  
※ 開館時間:11時～19時  
※ 休館日:月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始

## トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー(TOKASレジデンシー)

事業名	会期	概要
オープン・スタジオ2018-2019	平成30年7月20日～22日 平成30年11月9日～11日 平成31年3月8日～10日	TOKASレジデンシー（東京都墨田区）では3期（5～7月、9～11月、1月～3月）に分けて4つのプログラムで年間約60組のクリエイターが来日し、創作やリサーチを行っています。各期の滞在が終了する時期に <b>クリエイターが滞在中の活動紹介や制作した作品を発表します。各作家による解説やゲストを招いてのトークも開催し、施設見学ツアー</b> も行います。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細はトーキョーアーツアンドスペース広報担当にお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

トーキョーアーツアンドスペース オフィス(9:30～18:15)  
〒135-0016 江東区東陽7-3-5 東京都現代美術館リニューアル準備室3F  
電話 03-5633-6373 FAX 03-5633-6374  
<http://tokyoartsandspace.jp/>

### <トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー>

〒130-0023 墨田区立川2-14-7-1F(オフィス501) ※オープン・スタジオは11時～17時に開催

## 東京都美術館(1)

事業名	会期	概要
特別展 「プーシキン美術館展 ——旅するフランス風景 画」	平成30年4月14日～ 7月8日	珠玉のフランス絵画コレクションで知られる <b>モスクワのプーシキン美術館</b> から、 <b>17世紀から20世紀の風景画65点が来日</b> 。描かれた時代と場所を軸にフランス近代風景画の流れをご紹介します。 <b>初来日となる、若きモネの魅力溢れる《草上の昼食》</b> のほか、ロラン、プーシェ、コロー、ルノワール、セザンヌ、ゴーガン、ルソーらの作品が集います。巨匠たちが愛した、光と色彩が躍る美しい風景を巡る「旅」を、どうぞお楽しみください。
「都美セレクション グ ループ展 2018」	平成30年6月9日～ 7月1日 *グループ毎に会場 を分けて開催	従来の発想にとらわれず <b>新しい表現を追求する現代作家たちの創作活動の支援を目的とし、東京都美術館の展示空間だからこそ実現可能な、グループによる展覧会企画を公募</b> し実施します。今年度は、 <b>審査により選出した3グループ</b> の展覧会を実施します。
企画展 「BENTO おべんとう展—食べる・ 集う・つながるデザイン」	平成30年7月21日～ 10月8日 21時まで特別開室: 7月27日、8月3、10、 17、24、31日	誰かと一緒に食べる行楽弁当から毎日のお昼ごはんまで、お弁当は私たちの生活の中に深く根づいています。本展では <b>日本独自の食文化である「お弁当」と食べることのコミュニケーション・デザインについて、現代作家の作品を通して見つめます</b> 。子供も大人もファミリーも楽しい、見る・聞く・触れる、 <b>参加体験型の展覧会</b> です。
特別展 「没後50年 藤田嗣治 展」	平成30年7月31日～ 10月8日 21時まで特別開室: 8月3、10、17、24、31 日	明治半ばの日本で生まれ、80年を超える人生の約半分をフランスで暮らした画家・ <b>藤田嗣治</b> (1886-1968)。 <b>藤田が世を去って50年目の節目に、画業の全貌を展覧する大回顧展</b> 。「風景画」「肖像画」「裸婦」「宗教画」などのテーマを設け、新たな視点も加えながら、藤田芸術を捉えようとする試みです。藤田の代名詞である <b>「乳白色の裸婦」</b> をはじめ、 <b>国内外の美術館の協力のもとに約100点を精選してご紹介</b> します。
特別展 「ムンク展—共鳴する魂 の叫び」	平成30年10月27日～ 平成31年1月20日	世界最大の規模を誇る <b>オスロ市立ムンク美術館のコレクションを中心に、約60点の油彩画に版画などを加えた約100点で構成される大回顧展</b> 。複数作品あるなかで <b>初来日となる油彩・テンペラ画ヴァージョンの《叫び》</b> をはじめ、人間の愛や死、孤独を描き出した代表作から、故郷ノルウェーを描いた美しい風景画、明るい色に彩られた晩年の作品まで、 <b>約60年にわたるムンクの画業に迫ります</b> 。
上野アーティストプロジェ クト「書の鑑賞1・2・3」	平成30年11月18日～ 平成31年1月6日	<b>公募団体に活躍している現代作家を紹介する「上野アーティストプロジェクト」の第2回展</b> となります。平成30年度は <b>「書の鑑賞」をテーマに作家を選定</b> し、作品とその制作の様子をあわせて展示することによって、書への理解を深めるとともに、各作家の魅力を広く紹介します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp

※ 開館時間:9時30分～17時30分(特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館)

※ 休館日:第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始、整備休館

特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)

## 東京都美術館(2)

事業名	会期	概要
コレクション展	平成30年12月1日～ 平成31年1月6日	「上野アーティストプロジェクト」のテーマにあわせて、現在、東京都美術館で収蔵している書作品を中心に展示します。書の世界を分かりやすく紹介し、広く一般に伝える展覧会といたします。
特別展 「奇想の系譜展 江戸絵画ミラクルワールド」	平成31年2月9日～ 4月7日	本展は、1968年に刊行された美術史家・辻惟雄による『奇想の系譜』に基づく、江戸時代の「奇想の絵画」の決定版です。岩佐又兵衛、狩野山雪、伊藤若冲、曾我蕭白、長沢芦雪、歌川国芳に、白隠慧鶴、鈴木其一を加えた8人の代表作を一堂に会し、重要文化財を多数含む展示を予定しています。豊かな想像力、奇想天外な発想にみちた江戸絵画の魅力を紹介。現代の目を通した新しい「奇想の系譜」を発信します。
「とびらプロジェクト」 フォーラム	平成31年2月 (開催日未定)	東京都美術館は、東京藝術大学と連携し「とびらプロジェクト」を実施しています。市民、美術館学芸員、大学教員の3者がフラットに対話を重ね、プログラムを実施するなど、アートを紹介した人々の新しいコミュニケーションが生まれています。フォーラムでは、現在約120名からなるアート・コミュニケーター（とびラー）が所属する「とびらプロジェクト」の具体的な活動を紹介するとともに、パネルディスカッションなどを実施します。アート・コミュニケーターの新規募集にあたり、活動の詳細がわかる年に1度の機会となります。
建築ツアー	奇数月の第3土曜日 など年間10回程度	展覧会だけではなく、美術館の建物そのものも楽しんでほしい！そんな思いから始まったツアーです。東京都美術館のアート・コミュニケーター（とびラー）の案内で、館内外を散策し、建築の魅力に迫ります。ガイド個々人のオリジナリティが発揮され、それぞれ独自のツアーを展開中です。各回のツアー日時・内容は、美術館のホームページにて随時お知らせします。
障害のある方のための 特別鑑賞会	年4回程度	障害のある方がゆったりと安心・安全に特別展を鑑賞できるよう、休室日に特別鑑賞会を開催しています。事前申込制で年4回程度開催し、東京都美術館のアート・コミュニケーター（とびラー）が当日のサポートをします。担当学芸員による展覧会ワンポイント・トーク（手話通訳付き）も開催します。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

<http://www.tobikan.jp>

※ 開館時間：9時30分～17時30分（特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館）

※ 休館日：第1・第3月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館）、年末年始、整備休館  
特別展・企画展は毎月曜日休室（祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室）



## 東京都美術館(3)

事業名	会期	概要
MuseumStartあいうえの「あいうえの日和」【アートカウンシル東京事業】	年12回 (1日2回実施×6日間)	MuseumStartあいうえのは、上野公園に集まる9つの文化施設が連携し、子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」。「あいうえの日和」では、小中高生とその家族を対象に、本プロジェクトを紹介しつつ、ミュージアムの世界を冒険するためのオリジナル「ミュージアム・スタート・バック」を無料で配布。9つの施設を巡る冒険のしかたを伝授します。(要事前申込)
MuseumStartあいうえの「うえの！ふしぎ発見(上野文化資源活用プログラム)」【アートカウンシル東京事業】	平成30年8月～平成31年3月に全6回	上野公園にある豊かな文化資源をアート・コミュニケータ(とびラー)と共に鑑賞・観察するワークショップです。連携する9つの館のコレクションや文化財をつないだテーマのもと親子で一緒に各館に出かけ、その魅力を味わうファミリープログラムです。活動の最後にはMuseumStartあいうえのオリジナルアイテム「冒険ノート」にその日の冒険の記録をつくり体験を振り返ります。(要事前申込)※対象年齢や実施時間は各回によって異なります。
MuseumStartあいうえの「ミュージアム・トリップ(インクルーシブ・プログラム)」【アートカウンシル東京事業】	平成30年7月～11月に全6回程度	博物館や美術館への来館が難しい状況にある子供たちをミュージアムに招待、観察&鑑賞ワークショップを行います。アート・コミュニケータ(とびラー)とコミュニケーションを育み、学び合いを促進します。申込者は、児童養護施設、経済的に困難な家庭の子供を支援している団体、海外にルーツを持ちカルチャーギャップなどの困難を抱える子供を支援している団体等。対象者は上記団体が養護または支援する小1～高3の子供とその保護者・引率者です。(要事前申込、各回対象の子供10～15名の小グループで受け付けます。)
MuseumStartあいうえの「あいうえの学校」【アートカウンシル東京事業】	○スペシャル・マンデー・コース: 平成30年9月10日、9月25日、11月19日、12月3日 各日2～3校  ○うえのウェルカムコース: 平成30年8月～平成31年3月 各月1～2校	文化財を媒介に子供たちの見る・聞く・話す・書くなどのコミュニケーションを活発にし、観察・鑑賞を通じて観察力や、自分の意見を言語化する力、他人の意見を聞く力などを高める学校単位のプログラムです。事前の授業で使えるアートカードなどの鑑賞教材や事後学習で使える「ミュージアム・スタート・バック」などを提供。スペシャル・マンデー・コースではアート・コミュニケータ(とびラー)が細やかに子供たちをサポートします。過去の豊富な事例を元に学習指導要領にも対応する授業が実施できます。

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。詳細は東京都美術館広報担当までお問い合わせください。

### < お問い合わせ先 >

東京都美術館  
〒110-0007 台東区上野公園8-36  
電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920  
<http://www.tobikan.jp>  
※開館時間:9時30分～17時30分(特別展開催中の金曜日は20時まで、夏休み期間の金曜日は「サマーナイトミュージアム」実施のため21時まで開館)  
※休館日:第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始、整備休館  
特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)

## 東京文化会館(1)

事業名	会期	概要
上野 de クラシック	平成30年4月から平成31年3月までの間、毎月1回程度(全13回)開催 平成30年4月25日他	<b>東京音楽コンクールの入賞者の支援を目的に</b> 開催するコンサート。ソロやアンサンブル等の演奏。平日の昼の時間帯の他、様々な時間帯に開催予定です。  会場：小ホール
東京音楽コンクール入賞者支援リサイタル	平成30年4月～平成31年3月(年間5回程度)	<b>東京音楽コンクールの入賞者の支援を目的に</b> 、東京文化会館と入賞者との共催によるリサイタルを開催します。  会場：小ホール
創遊・楽落らいぶー音楽家と落語家のコラボレーション	平成30年5月～平成31年3月(全5回)開催 平成30年5月25日他	ミニ・コンサートと、 <b>落語と音楽のコラボレーションを楽しめるお得な公演</b> 。スペシャル版の夜公演も開催予定です。  会場：小ホール
響の森コンサート	平成30年6月26日、平成31年1月3日	<b>国内外で活躍する指揮者・ソリストを迎え、オーケストラによるコンサートを手頃な料金で鑑賞いただき、クラシック音楽の魅力をお伝えします。</b>  指揮：小林研一郎(平成30年6月26日) 川瀬賢太郎(平成31年1月3日) 管弦楽：東京都交響楽団 会場：大ホール
夏休み子ども音楽会2018《上野の森文化探検》	平成30年7月29日	<b>指揮者の解説を交えたフルオーケストラによるファミリー向けのクラシックコンサートです。今年は、東京バレエ団のダンサーが出演します。</b> 地域の美術館、博物館等に無料や割引で入場できる特典付きです。  指揮：現田茂夫 管弦楽：東京都交響楽団 会場：大ホール
第16回東京音楽コンクール第2次予選	平成30年8月20日、8月22日、8月24日	新人若手音楽家の発掘を目的とした東京音楽コンクールの <b>第2次予選(公開審査)</b> です。平成30年度は、 <b>弦楽、金管、声楽</b> の3部門を対象に開催します。  8月20日：声楽部門、22日：弦楽部門、24日：金管部門 会場：小ホール

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。  
詳細は東京文化会館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京文化会館  
〒110-8716 台東区上野公園5-45  
電話 03-3828-2111 FAX 03-3828-6406  
<http://www.t-bunka.jp/>  
※ 開館時間：9時～22時  
※ 休館日：年末年始、保守点検日

## 東京文化会館(2)

事業名	会期	概要
第16回 東京音楽コンクール 本選	平成30年8月27日、 8月29日、8月31日	東京音楽コンクール第2次予選通過者による <b>本選（オーケストラ伴奏による演奏）</b> で、各部門の第1位から第3位の入賞者等を選出し、表彰式を行います。 8月27日：声楽部門、29日：弦楽部門、31日：金管部門  会場：大ホール
舞台芸術創造事業① たいらじょう×宮田大 アンサンブル「SALOME/ サロメ」	平成31年1月19日、 1月20日	東京文化会館オリジナル企画、音楽と他ジャンルのコラボレーション事業。たいらじょう（人形劇俳優）、宮田大（音楽監督、チェロ）が率いるアンサンブルによる、 <b>人形劇×クラシック音楽の企画</b> 第3弾を開催します。  会場：小ホール
舞台芸術創造事業② 日本・ハンガリー国交樹 立150周年記念 「現代音楽と能」	平成31年3月9日	<b>日本とハンガリーの国交樹立150周年を記念し</b> 、国際的に活躍する青木涼子（能アーティスト）とペーテル・エトヴェシュ（作曲家）とのコラボレーション作品を世界初演します。  会場：小ホール
東京文化会館 オペラBOX	平成30年9月1日、 9月2日	東京文化会館小ホールの特性を活かした <b>特色あるオペラ公演</b> を、上野中央通り商店会との共催で、 <b>東京音楽コンクール入賞者</b> を起用して開催します。  演目：プッチーニ作曲 オペラ「トスカ」 会場：小ホール
第16回 東京音楽コンクール 優勝者&最高位入賞者 コンサート	平成31年2月11日	第16回東京音楽コンクール <b>各部門優勝者・最高位入賞者</b> の披露演奏会です。各演奏後に司会者によるインタビューで、ソリストの人物も紹介します。  指揮者： <b>角田綱亮</b> ソリスト： <b>弦楽部門、金管部門、声楽部門</b> の各優勝者又は最高位入賞者 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 会場：大ホール
東京文化会館 バックステージツアー	全5回開催 (開催日未定)	普段見ることのできない東京文化会館の舞台裏等の見学を通して、東京文化会館の歴史と魅力を多くの方々に知っていただき、親しみを深めていただく機会を提供します。  ツアー内容：大ホール舞台装置や出演者が残したサインの見学、照明スポットの操作体験等 会場：大ホール

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京文化会館広報担当までお問い合わせください。

### <お問い合わせ先>

東京文化会館  
〒110-8716 台東区上野公園5-45  
電話 03-3828-2111 FAX 03-3828-6406  
<http://www.t-bunka.jp/>  
※ 開館時間：9時～22時  
※ 休館日：年末年始、保守点検日



## 東京芸術劇場:音楽(1)

事業名	会期	概要
N響JAZZ at 芸劇	平成30年8月31日	日本を代表するNHK交響楽団と当劇場が協力して展開する「N響ジャズ」シリーズの第4弾です。バーンスタインの弟子として幅広く活躍し、注目されているジョン・アクセルロッド指揮による演奏会です。  会場：コンサートホール
東京芸術劇場 Presents プラスウィーク2018	平成30年9月9日、9月30日、10月6日、11月29日	国内外で活躍する吹奏楽団の演奏会を中心に開催します。期間中には、中高生向けワークショップ「楽しい吹奏楽」も開催します。生徒たちはプロの講師の指導を受けた後、当劇場で合奏し、演奏する喜びを味わうことができます。  会場：コンサートホール
若手音楽家による実験的コンサート ボンクリ・フェス2018 "Born Creative" Festival 2018	平成30年9月24日	新しい音楽が満ち溢れるフェスティバル。作曲家である藤倉大をアーティストック・ディレクターに迎え、様々な音楽を（人は生まれながらにして創造的であるという）ボン・クリエイティブな感性によりシャッフルし、ジャンルを超えた音の祭典を開催。ワークショップや無料演奏会、スペシャル・コンサートなどを展開します。平成29年度に初開催し好評を得た企画の第2回目です。  会場：コンサートホール他
読響による事業提携シリーズ (マーラー 交響曲第8番)	平成30年10月3日	読売日本交響楽団との事業提携に基づき開催するコンサート。毎年、世界的な名声を得る指揮者、ソリストを招聘し、その個性を活かしたプログラムで構成される本格的な演奏会を行います。  会場：コンサートホール
コンサートオペラvol.6 藤倉大/ オペラ『ソラリス』	平成30年10月31日	音楽的に優れたオペラ作品や大規模声楽作品のコンサート形式での演奏会を開催します。第6回目となる平成30年度は、藤倉大／オペラ『ソラリス』を日本初演します。  会場：コンサートホール
エル・システム・フェスティバル2018	平成30年12月1日	ベネズエラの青少年音楽教育システム「エル・システム」を多角的に紹介するフェスティバル。平成30年度は、12/1のガラコンサートのほかホワイトハンドコーラス、ワークショップなどの開催を予定しています。  会場：コンサートホール
海外オーケストラシリーズ パリ管弦楽団	平成30年12月16日	クラシック音楽ファンの期待に応え、海外一流オーケストラの来日演奏会を開催します。平成30年度は、ハーディング指揮／パリ管弦楽団及びヴァイオリニストのイザベル・ファウストによるコンサートを開催します。  会場：コンサートホール

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休止します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間: 9時～22時



## 東京芸術劇場・音楽(2)

事業名	会期	概要
オルガン・ア・ラ・カルト (クリスマス)	平成30年12月20日	コンサートホールのシンボルである、世界最大級で唯一の回転式パイプオルガンを活用したクリスマス公演を開催します。楽器の特徴を生かした季節感のあるプログラム構成で、クリスマスのひと時をお楽しみいただけます。  会場：コンサートホール
シアターオペラvol.12 モーツァルト／ 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』	平成31年1月26日、 27日	指揮に井上道義、演出に世界的ダンサーの森山開次を迎え、モーツァルトノ歌劇『ドン・ジョヴァンニ』を上演します。他ジャンルの芸術家が演出に取り組むことで、新鮮なアイデア満載のオペラを制作予定です。  会場：コンサートホール
読響名曲シリーズ	年20回	読売日本交響楽団との事業提携に基づき開催するコンサートです。  会場：コンサートホール
コンサートホール 活性化事業	通年	コンサートホールのイメージアップ、劇場全体の賑わいの創出につながる質の高い公演を提携で実施することにより、当劇場の発信力を一層高めることを目的にした事業です。ランチ・コンサート・シリーズ等を開催します。  会場：コンサートホール

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場:演劇・舞踊(1)

事業名	会期	概要
東京芸術劇場・ホリプロ 共催「酒と涙とジキルと ハイド」	平成30年4月27日～ 5月26日	国民的人気脚本・演出家の <b>三谷幸喜</b> による書き下ろし作品として好評を博した作品を再演します。 話題性のある作家、演出家、作品を擁する団体との共催により、劇場の賑わいを創出します。  会場：プレイハウス
若手提携公演	平成30年4月～9月 (開催日未定)	人気・実力ともに充実し、日本の演劇界を牽引する若手・中堅劇団との提携公演を行います。 平成30年度は「 <b>モダンスイマーズ</b> 」「 <b>イクウメ</b> 」「 <b>ハイバイ</b> 」「 <b>グループる・ばる</b> 」が登場します。  会場：シアターイースト
前川知大作 新作公演 「ゲゲゲの先生へ」	平成30年10月	東京芸術劇場提携公演において優れた作品を上演した「 <b>イクウメ</b> 」の <b>主宰・劇作家・演出家である前川知大</b> を起用します。活躍の目覚ましい劇作家・演出家を迎え、実力派キャストで上演することにより、既存の演劇ファンのみならず、広い観客層に演劇の魅力伝えていきます。  会場：プレイハウス
東京芸術劇場・パルコ共 催公演	平成31年2月～ 3月	人気と実力を兼ね備えた作家、演出家を擁する団体との共催企画による <b>話題性のある作品を上演し、劇場の賑わいを創出します。</b>  会場：プレイハウス
芸劇 eyes 系事業	平成31年2月～3月	若手劇団の中で特に注目を集めつつある団体と提携し、「芸劇が注目する才能たち、」のキャッチフレーズで始まったシリーズ。平成30年度は、eyes plusシリーズ「いつもと違う、をプラスする」として、「 <b>ブス会</b> 」「 <b>ベッド&amp;メイキングス</b> 」が登場予定です。  会場：シアターイースト
芸劇dance 若手提携公演	平成30年11月19日～ 25日 平成31年2月5日～ 10日	<b>今後の活躍が期待される振付家やダンスカンパニーのダンス作品を紹介</b> します。 平成30年度は2団体の作品を上演する予定です。  会場：シアターイースト シアターウエスト
芸劇dance 愛知プロジェクト	平成31年3月 (開催日未定)	<b>愛知芸術劇場との共同企画</b> により、2014年にニューヨークのカーネギーホールで初演された <b>ダンス・コンサート</b> を上演します。コンサートホールの最高の音の響きと、 <b>パリ・オペラ座のダンサー</b> による一流のダンスとを組み合わせ、目と耳で同時に味わうことのできる贅沢なダンスコンサートです。  会場：コンサートホール

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間: 9時～22時  
※ 休館日: 年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場:演劇・舞踊 (2)

事業名	会期	概要
TACT/FESTIVAL (ブランカ・リーほか) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年6月29日～ 7月1日	今回で9回目を迎えるタクト・フェスティバル。今回は <b>フランスよりブランカ・リー・プロダクションズを迎えて上演</b> するほか、ご家族で気軽に楽しめるプログラムを用意してお届けします。  会場：プレイハウス ほか
藤田貴大 新作公演 「BOAT」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年7月	2014年のプレイハウス公演「小指の思い出」をきっかけに、「cocoon」再演、「書を捨てよ町へ出よう」、「ロミオとジュリエット」と好評の作品を当劇場で発信し続け、今後の活躍が最も期待される若手演出家、 <b>マームとジブシーの藤田貴大が、満を持して新作に挑みます。</b>  会場：プレイハウス
カミーユ・ボワテル 「MA-間」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年9月	出身国フランスでも熱い注目を集め、当劇場でもその作品のいくつかを紹介してきたコンテンポラリー・サーカス界の大いなる才能、カミーユ・ボワテル。 <b>今回の公演では日本の伝統楽器『笙』の演奏家、そして日本人建築家とのコラボレーションによる創作に挑みます。</b>  会場：シアターイースト
RooTS Vol.6「書を捨てよ 町へ出よう」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年10月	日本の現代演劇のルーツとも言える1960～80年代の戯曲を、気鋭の若手・中堅演出家の手で新たに演出し上演するシリーズ。今年度は、平成27年度に <b>当企画第3弾として高評価を得た本作を再上演します。</b>  会場：シアターイースト
東京芸術祭2018 バック・トゥー・バック・ シアター 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年10月	<b>知的障害を持つ出演者との共同制作で世界的に有名なオーストラリアの劇団の招聘公演</b> を行うことで、パラリンピックを迎える東京から多様性を提示していきます。本作は公共空間にて上演し、観客と通行人が、日常と非日常の境界を越境する空間を創造します。  会場：池袋西口公園
東京芸術祭2018 「野外劇三文オペラ」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年10月	<b>イタリアを代表する演出家ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティ氏による「野外劇三文オペラ」。</b> 出演者は、実力本位のオーディションでコルセッティ氏本人が選出しました。池袋西口公園を舞台で行われる<東京芸術祭2018>の新しい試みの一つにご注目ください。  会場：池袋西口公園
勅使川原三郎 新作公演 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年11月～12月	日本を代表する <b>世界的なダンサー・振付家の勅使川原三郎氏によるフルスケールのコンテンポラリーダンスの創作。</b> 各界の第一線で活躍するアーティストを共演者として迎え、プレイハウスでの上演にふさわしい新作を創造します。  会場：プレイハウス

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間: 9時～22時  
※ 休館日: 年末年始、保守点検日

### 東京芸術劇場:演劇・舞踊 (3)

事業名	会期	概要
「Le Père -父-」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成31年2月	“ <b>老い</b> ”をテーマに、世界的にヒットした作品、「父」。橋爪功を主演に迎え、オリジナル版演出家であるフランス人若手気鋭演出家ラディスラス・ショラーにより、本邦初演として上演します。  会場：シアターイースト
「自作自演」「朗読東京」 【アーツカウンシル東京 事業】	開催日未定	「自作自演」シリーズでは、小説やエッセイなどを作者自身が舞台上で読む形式を発展させ、テーマ性のあるリーディング&トーク企画に取り組みます。また「朗読東京」シリーズでは、“東京”というテーマでリーディング公演を行い、さらにテーマに沿ったポストトークを行うことで、複眼的な切り口による <b>テーマ考察を観客と共に掘り下げます。</b>  会場：シアターイースト
芸劇danceワークショップ +発表会 【アーツカウンシル東京 事業】	開催日未定	プロの振付家による作品を、一般のワークショップ参加者により上演します。 <b>ダンス作品制作を通じて舞台芸術への理解、一般市民の芸術活動への参加を促すことを目指します。</b>  会場：未定

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

#### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時~22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日

## 東京芸術劇場:教育普及、人材育成等(1)

事業名	会期	概要
音楽大学オーケストラ・フェスティバル	平成30年11月25日、12月8日、平成31年3月30日	首都圏9つの音楽大学とミュージア川崎シンフォニーホールと連携した共同企画です。 3月の公演は、各大学選抜メンバーによる合同オーケストラ公演で、未来に羽ばたく人材の交流や育成に寄与する機会となっています。  会場：コンサートホールほか
0才から聴こう!!／4才から聴こう!! 春休みオーケストラコンサート	平成31年3月27日	読売日本交響楽団と当劇場が協力して開催しているファミリー向けのコンサートです。幅広い世代にオーケストラの上質な音に触れる機会を提供しています。午前中に「0才～」、午後「4才～」のコンサートを実施し、家族揃って低料金で鑑賞できるファミリー・コンサート企画です。  会場：コンサートホールほか
都民半額観劇会	平成30年(年4回) (春、夏、都民の日記念／秋、冬)	都内の劇場で開催される質の高い作品を低廉な料金で観劇できます。東京の芸術鑑賞環境の充実を目指すとともに、将来の演劇人口の裾野を広げる事業です。
レクチャー (公演関連、アーツマネジメント)	通年	劇場主催のコンサートや演劇作品の背景などを理解し、鑑賞をより深く楽しむためのレクチャーや、舞台芸術関係のキャリアアップなどに役立つセミナー等も開催します。広く一般の方に舞台芸術に関する関心を持ってもらい、親んでもらう機会を提供します。
ワークショップ (俳優向け、エデュケーションほか)	通年	海外から優れた講師を招聘し、俳優やダンサー等を対象にスキルアップを目的としたワークショップや、ファシリテーターやエデュケーターの養成等、様々なワークショップや講座を展開します。
アトリウムの賑わい創造事業 (地域連携、大道芸等)	通年	劇場前広場やアトリウム等のパブリック・スペースを活用して大道芸等のストリート・アートを行い、多くの方々に親しみをもってもらえる劇場を目指します。また、地元池袋エリアとの連携強化のため、地域イベントにも積極的に関わり、支援していきます。
劇場ツアー (バックステージツアーほか)	通年	普段なかなか見ることのできない劇場内の見学やスタッフワークの体験を通し、舞台芸術の新たな楽しみ方や魅力発見につながる機会を提供します。一般の方々に、劇場施設の理解を促進し、「より身近で親しみのある施設」となることを目的とした事業です。  会場：コンサートホール プレイハウス

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日



## 東京芸術劇場:教育普及、人材育成等(2)

事業名	会期	概要
オルガン・ア・ラ・カルト (ナイト、ランチ、講座)	通年	世界最大級で唯一の回転式パイプオルガンを持つ当劇場ならではの事業として、ランチタイム、ナイトタイムにオルガン・コンサートを廉価な入場料金で行います。また、聴くだけではなく楽器や演奏家、楽曲などについての知識を学びたい人を対象にした講座も開講します。  会場：コンサートホール
芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー	通年	国内のプロフェッショナル管打楽器奏者のレベルアップに主眼を置き、演奏技術のみならず、アウトリーチ活動やキャリア・アップ・ゼミ等を通して次代を牽引する多角的視野をもつ演奏家を育成するプロジェクト事業です。  会場：コンサートホールほか
芸劇ジュニア・アンサンブル・アカデミー	通年(10日間)	演奏経験のある小・中・高校生を対象とし、読売日本交響楽団のメンバーが指導にあたるセミナークリニックです。修了時には、読売日本交響楽団のメンバーと共に成果発表をします。  会場：リハーサルルームほか
ストリートアーティスト・アカデミー 【アーツカウンシル東京事業】	平成30年7月～9月/ 平成31年1月～3月 (開催日未定)	ストリートアーティストのためのワークショップ・アカデミー。既に技術を持つアーティストを対象に「どう見せるか?」「何を見せるのか?」「心に響く」「おもしろい」といったテーマについて、ディスカッションやワークショップを通し考え、実践していきます。  会場：リハーサルルームほか
都民コンサート	平成30年4月～10月 ※8月を除く	毎年恒例、4月から10月までの毎週水曜日と金曜日の昼に、日比谷公園小音楽堂で無料のコンサートを開催します。どなたでも自由に入場でき、音楽の楽しさを味わえるコンサートです。  会場：日比谷公園小音楽堂 吹奏楽：警視庁音楽隊(水曜日) 東京消防庁音楽隊(金曜日)

※この内容は平成30年3月7日現在のものです。事業名は変更する場合がございます。会期は予定です。

詳細は東京芸術劇場広報担当までお問い合わせください。

※東京芸術劇場のコンサートホールは、改修工事のため平成30年5月7日から平成30年7月20日まで一時休室します。

### <お問い合わせ先>

東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1  
電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215  
<http://www.geigeki.jp/>  
※ 開館時間:9時～22時  
※ 休館日:年末年始、保守点検日